

自殺の現状(4)

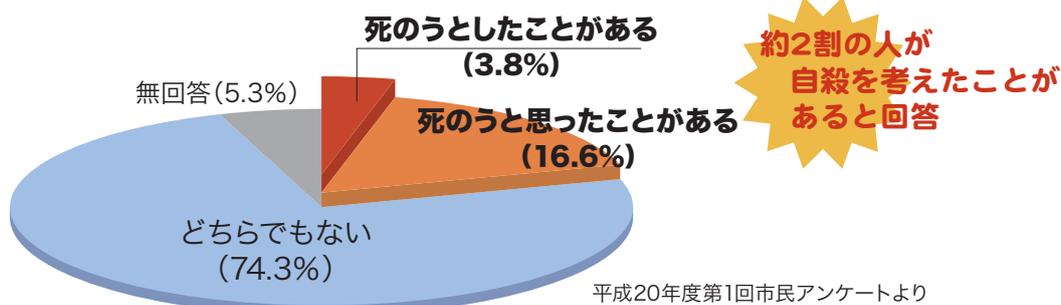
札幌市民の自殺に関する意識

平成20年に「自殺予防対策について」というテーマで市民の自殺に対する意識や経験について、市民アンケートを実施したところ、自殺を「考えたことがある」人は2割にもおよぶことがわかりました。もはや自殺は日常生活に潜む命の危険といっても過言ではありません。

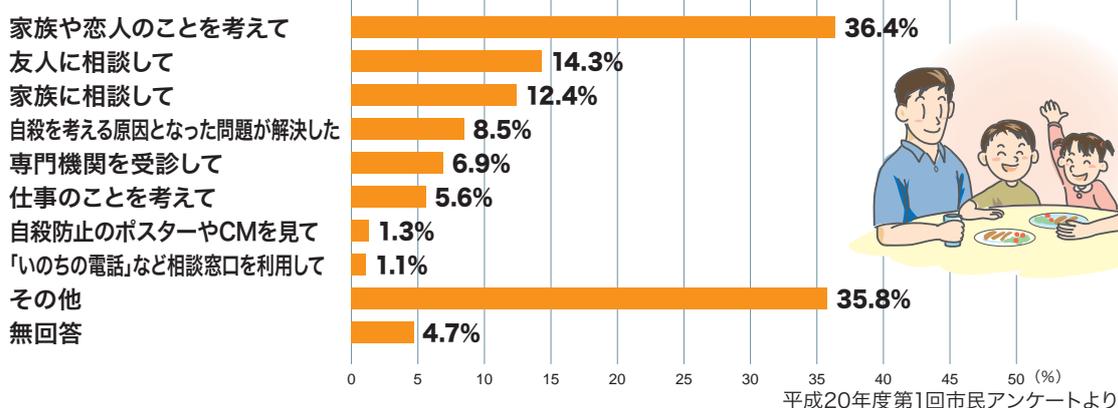
自殺予防対策について (平成20年度第1回市民アンケートより)

実施期間:平成20年7~8月 調査対象:20歳以上の男女10,000人 抽出方法:住民基本台帳から「等間隔無作為抽出」
回収数:4,470通 回収率:44.7%

あなたは今まで死のうとした、または死のうと思ったことがありますか? (N=4470)



死のうと思った人が思いとどまった理由は? (N=911) (複数計上)



「その他」には「自殺する勇気がなかった」「周りに迷惑がかかる」等の理由があげられていました。思いとどまった理由は様々ですが、多くの人は家族や恋人、友人など身近な人の存在が大きかったことがわかりました。